

移動情報センターは、障がい児・者のための移動に関する相談・情報提供窓口です

発行: 金沢区社会福祉協議会 移動情報センター 代表電話 045-788-6080 FAX 045-784-9011



金沢区移動情報センター通信



ガイドボランティアさんが参加した 研修レポート!



金沢区移動情報センターCo 横山

一日目は、活動されているヘルパーさんからの車椅子の取り扱いの説明、そして、リモートによる車椅子ユーザーによる実体験を話してもらい、二日目は、実際に皆さんが交代で車椅子に乗ったり、押しだりの体験をしてもらいました。私はこのような講座に何回か参加しましたが、皆さんが真剣に取り組んでくれた事が、ユーザーでもある私にとって嬉しかったです。また是非、このような企画が出来ればいいと思いました。

令和3年度 泥亀地域ケアプラザ事業「男性アレコレ講座」×移動情報センターのコラボ企画

自信が持てる! 車椅子操作講座

～安心・安全な介助方法を学ぼう～



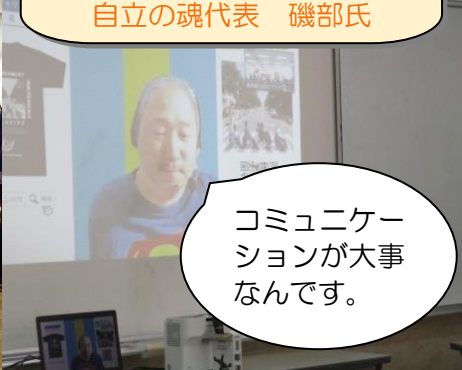
車椅子の構造を説明

車椅子の種類が多さにびっくり!

色々な車椅子を紹介

初めての操作でこわごわ...

リモートで当事者のお話を伺いました
自立生活センター
自立の魂代表 磯部氏



コミュニケーションが大事なんです。

車椅子を動かすのは力より“コツ”なんだな。

さあ、外に出て実体験!

意外と段差や凸凹や坂があるんだなあ。

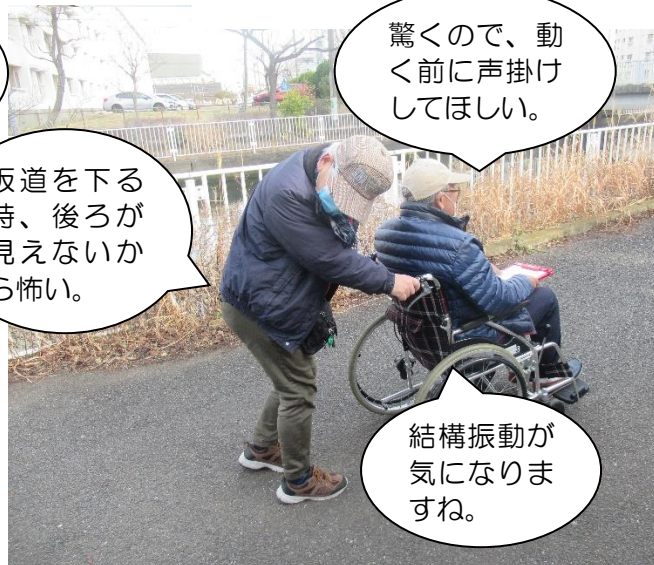
驚くので、動く前に声掛けしてほしい。



目線が低いと車や自転車が怖いのがわかった。



坂道を下る時、後ろが見えないから怖い。



結構振動が気になりますね。

< 活動紹介 >

今回はガイドボランティアを利用している瀬戸楓真さんの1年間の活動を紹介します。活動開始にあたっては、地域のボランティアグループ代表の方にご協力いただきました。3月の金沢養護学校高等部卒業と同時に活動も終了となります。皆様、コメントありがとうございます！

🌸 楓真さんより 🌸

僕は1人で移動する事が難しいので ボランティアさんが優しく手伝ってくれたり 見守ってくれたりして、とても助かりました。一緒に居てくれたので、安心して帰って来ることができました。ありがとうございました！



🌸 保護者の方より 🌸

息子には身体障害、知的障害、てんかん発作の持病があります。その為、移動には必ず介助者が必要な状態で、学校への送迎は基本、車を使っていました。ですが年齢を重ねていき、息子の将来を考えた時に、親ではない人のサポートを受け公共交通機関を使って自力で学校から帰宅する経験をさせたいと考え、ガイドボランティアの制度を利用させてもらう事にしました。

息子が生まれてから、基本的に私が常にそばにいる生活をしてきた為、息子が困る状態にならないようにと、つい手を出したり、口を出してしまう事も多く、息子にとっても失敗経験や成長をするキッカケを失くしてしまっている・・・と感じた事もガイドボランティアを利用するひとつの理由でした。

利用のお願いをしたところ、3名の方が快く引き受けてくださり、週1回、学校からシーサイドラインを使って自宅まで帰ってくるというチャレンジがスタートしました。シーサイドラインを使うにあたっては、定期券を取り出す事、改札を通る事、乗り降り等、麻痺がある不安定な息子をととても気にかけていただき、本人のペースに寄り添って、無理のないよう、また、安全に見守ってくださっていました。

皆さんがとても優しく、息子を温かい気持ちで受け止めてくださり、今まで自力で帰ってくるのが難しかった事が、週1回という利用でしたが、回数を重ねるにつれて本人の自信に繋がっていったのが、ハッキリと感じられました！！親とは違った、とても良い距離感でサポートして、息子に自信をつけていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。親子共にとても貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました！！

🌸 ガイドボランティアの皆様より 🌸

〇さん：昨年4月より月1度養護学校へ高校生のお迎え見守りボランティアを引き受け活動していました。

最初はお母様と一緒にでしたが翌月からは1人でのお迎えです。彼の顔をはっきりとは覚えていないままのお迎え、どきどきしながら待っていましたが、先生と一緒に近づいてきてくれ、先生から学校での様子を聞きお母様に報告してその日は終わりました。それからは月1度の活動でいろいろ話をしながら帰りました。時には軽い発作もありましたが、一年間大きな事故もなく終了することができました。ありがとうございました。

最後に、瀬戸君ご卒業おめでとうございませう。これから通う事業所でもがんばってください。

Hさん：毎回楽しくコミュニケーションをとりながら活動でき、やりがいも感じる事が出来ました。

Mさん：ご卒業おめでとうございませう！
4月からの新生活もがんばってください。

